

経済部農政課

1 主要農産物生産対策

米・大豆生産状況

ア 水稲の作付け及び収量

作付面積	10 a 当たりの収量	収穫量	10 a 当たりの平年収量	作況指数
1,260ha	513kg	6,470t	526kg	93

(注) 平年収量及び作況指数は県西部値

イ 大豆の作付け及び収量

種 別	作 付 面 積	10a 当たりの収量	生 産 量
大 豆	103ha	166kg	171t

2 米の数量調整

平成16年度から米政策改革大綱（平成14年12月3日農林水産省省議決定）を受けて消費者重視、市場重視の考え方に立って、需要に即応した米づくりの推進を通じて水田農業経営の安定と発展を図るため、米を生産しない面積を調整する方式から、需要に応じて生産数量を調整する手法に転換し、生産調整を行った。

平成18年度の全国の生産調整目標数量は、825万トンであった。

生産数量配分農家数	3,867戸
生産目標数量	6,494.029t
水稲作付目標面積	122,614.6a
水稲作付実施面積	121,817.2a
水稲作付率	99.4%

3 水田農業構造改革対策

平成16年度から米政策改革基本要綱に基づき、米子地域水田農業推進協議会を設立し、事務局を米子市に設置した。

事業主体となる米子地域水田農業推進協議会で水田農業ビジョンを策定し、実現に向けた取組を行った。

(参考)

産地づくり対策

集荷円滑化対策加入戸数	1,462戸
助成対象水田延面積	76,748.1a
交付金額	68,051,728円
農家拠出金額	11,512,215円

4 チャレンジプラン支援事業及び関連事業

(1) チャレンジプラン支援事業

自らの作成した生産・流通に係る計画（プラン）の認定を受け、そのプラン実現のため条件整備等を行なう意欲ある農業者に対して助成した。

(水田利用)

事業主体 大森信幸 (認定農業者)
事業費 4,093,000円
補助金額 2,046,500円
内訳 県 1,364,000円
市 682,500円
事業内容 大豆乗用管理機1台

事業主体 潮 清 (認定農業者)
事業費 2,975,000円
補助金額 1,487,500円
内訳 県 991,000円
市 496,500円
事業内容 畦塗り機1台、田植機1台

(園芸作物)

事業主体 鳥取西部農業協同組合
事業費 505,000円
補助金額 252,500円
内訳 県 168,000円
市 84,500円
事業内容 白ねぎ育苗ハウス1棟

事業主体 田村 裕史 (認定農業者)
事業費 933,429円
補助金額 466,714円
内訳 県 311,000円
市 155,714円
事業内容 トラクター (中古) 1台、バイプロソイラー1台

事業主体 中坂 宗司 (認定農業者)
事業費 2,954,000円
補助金額 1,477,000円
内訳 県 984,000円
市 493,000円
事業内容 乗用型防除機1台

(2) 水田土地利用型作物推進事業

国内需給率の低い大豆の本格的生産を推進するため、大豆共済加入農業者に対して助成した。

事業費 153,501円
補助金額 153,501円
内訳 市 153,501円
事業内容 大豆共済加入助成金額：153,501円、大豆共済加入農業者数：82人
大豆共済加入面積：4,340.4a

(3) 集落営農組織育成事業

生産調整推進体制を確立するため、生産調整推進対策推進協議会及び実行組合に対して助成した。

事業費	2,866,050円
補助金額	2,866,050円
内訳 市	2,866,050円
事業内容	協議会育成事業費：1協議会15支部、166,500円 実行組合育成事業費：183組合、2,699,550円

(4) 水田営農作業受託組織育成事業

農業労働力の低下に対応し、農作業の効率化を推進するため作業受託組織に対して助成した。

事業費	651,035円
補助金額	651,035円
内訳 市	651,035円
事業内容	水稲作業受託組織 7組織、面積：6,391.4a 転作作業受託組織 1組織、面積：79.3a

5 米消費拡大関係

米フェスタ2006関係

米フェスタを実施することにより、私たちの生活と密接につながりのある「コメ」の重要性を再認識し、鳥取県産米の消費拡大及び県内の米消費量の拡大を図るため助成した。

事業費	901,323円
補助金額	100,000円
内訳 市	100,000円

6 そ菜生産振興対策

(1) 主要そ菜生産販売状況

(鳥取西部農業協同組合調べ)

		作付面積 (ha)	販売量 (t)	総販売金額 (千円)	平均単価 (円/kg)
白 ね ぎ	秋 冬 ね ぎ	76.7	1,741	532,102	917
	夏 ね ぎ	53.6	912	357,080	1,174
	春 ね ぎ	40.8	1,063	367,390	1,037
	計	171.1	3,716	1,256,572	1,014
人 参	76.0	2,505	188,085	751	
玉 ね ぎ	3.4	143	11,691	116.9	
か ん し よ	8	105	21,583	204.9	

(2) 野菜価格安定対策事業

ア 野菜指定産地価格安定対策事業

野菜価格の安定による供給と経営の安定を図り、野菜の集団産地を育成するため、野菜価格が著しく低下した場合に生産者に価格差補給金を交付するための資金造成に要する経費に対して助成した。

なお、負担割合は下記のとおりであり、市は、生産者負担分の1/2を助成した。

区分	国	県	全農とつとり	農 協	生産者
重要野菜	65%	17.5%	5.25%	5.25%	7%
一般野菜	60%	20%	6%	6%	8%

区 分	対 象 野 菜	資金造成額 (生産者)(円)	市 補 助 金 (資金造成額×1/2)(円)
重 要 野 菜	玉 ね ぎ	0	0
一 般 野 菜	春 ね ぎ	84,544	42,169
	夏 ね ぎ	167,542	83,691
	秋 冬 ね ぎ	0	0
	冬 に ん じ ん	390,812	195,393
合 計		642,898	321,253

イ 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業

特定野菜(かんしょ)の価格が著しく低下した場合に、生産者に価格差補給金を交付するため資金造成(新規)を行なった。

なお、負担割合は、国10/30、県10/30、全農とっとり2/30、農協5/30、市3/30
資金造成額：327,236円

ウ ブランド野菜価格差補給事業

平成18年度はブランド野菜(夏にんじん、6～8月出荷分)の平均販売価格が保証基準額を下回らなかったため、価格差補給金の交付はなかった。

(3) 農産物品評会(公民館主催)における表彰

農産物品評会に出品して、優秀な成績を収めた生産者に対し市長表彰を行い、生産意欲の高揚を図った。

公 民 館 名	住 所	氏 名	出 品 物
夜 見	夜 見 町	松本富美子	か ん し ょ
和 田	和 田 町	矢倉 玲二	か ん し ょ

7 果樹生産振興対策

(1) 生産販売状況

(鳥取西部農業協同組合、別所選果場調べ)

		作付面積 (ha)	販売量 (t)	販売金額 (千円)	平均単価 (円/kg)
日 本 な し	二 十 世 紀	20.1	324.8	107,098	329.7
	新 世 紀	0.5	7.6	2,242	295
	幸 水	3.3	45.9	16,628	362.3
	豊 水	0.8	12.9	3,496	271
	新 興	2.9	45.1	9,406	208.6
	晩 三 吉	0.2	2.2	588	267.3
	そ の 他	0.1	1.5	435	290
	計	27.9	440.0	139,893	317.9
柿	西 条	4.1	43.6	11,085	254.2
	富 有	8.1	102.5	25,922	252.9
	計	12.2	146.1	37,007	253.3

(2) 鳥取県二十世紀梨再生促進事業

米子市における梨生産の活性化及び梨生産農家の経営安定を実現するため、新規造成した梨園の育成対策を図った。

事業主体	鳥取西部農業協同組合
事業費	2,106,000円
補助金額	1,404,000円
内訳 県	1,404,000円

受益面積及び受益地区 100a (別所48a、日下52a)

事業内容 梨園管理費に対する助成

8 葉たばこ生産振興対策

(1) 葉たばこの生産販売状況

(鳥取県たばこ耕作組合調べ)

葉たばこ組合	種類	人員(人)	耕作面積(a)	総重量(kg)	総販売代金(税込み)(円)	1kg当たり販売代金(円/kg)	10a当たり重量(kg/10a)	10a当たり販売代金(円/10a)
米子	Va	15	1,844.0	41,762.5	86,237,265	2,065	226	467,664
弓浜	Va	18	3,166.0	77,022.0	159,040,942	2,065	243	502,340
美保	Va	17	2,570.0	60,172.5	126,193,150	2,097	234	491,024
大高	Mc	3	243.0	5,697.5	10,812,706	1,898	234	444,967
淀江	Va	14	1,383.0	32,778.5	63,062,965	1,924	237	455,987
	Mc	5	300.0	8,048.0	15,436,124	1,918	268	514,537
種類別計	Va	64	8,963.0	211,735.5	434,534,322	2,052	236	484,809
	Mc	8	543.0	13,745.5	26,248,830	1,910	253	483,404
総合計		72	9,506.0	225,481.0	460,783,152	2,044	237	484,729

※Va：第1黄色種、Mc：第2黄色種

(2) 葉たばこ優良耕作者市長表彰

葉たばこ品質優良耕作者に対し市長表彰を行い、生産意欲の高揚を図った。

葉たばこ組合	氏名	1kg当たり代金(円)	10a当たり重量(kg)	10a当たり代金(円)
米子	小西邦明	2,222	238	527,983
弓浜	大西隆二	2,237	214	479,357

(3) 葉たばこ黄斑えそ病防除対策事業

葉たばこ黄斑えそ病の被害を最小限に抑えることにより、産地の維持、発展及び葉たばこの品質の向上を図るため、葉たばこと感染源となるバレイシヨの防除事業に対して助成した。

事業主体	事業費(円)	市補助金額(1/4)(円)
米子葉たばこ組合	296,360	55,055
弓浜葉たばこ組合	579,150	144,052
美保葉たばこ組合	518,710	116,934
大高葉たばこ組合	51,387	11,056
淀江葉たばこ組合	189,176	21,147
計	1,634,783	348,244

9 花き生産振興対策

(1) 花き消費拡大推進事業

花に親しみ、花の利用範囲を拡大することにより花の消費拡大を図り、花き生産者の組織強化と生産意欲の向上を図ることを目的とした「フラワーフェスティバル 2006『花と遊ぼう』」の開催経費に対して助成した。

事業主体	米子地区花卉生産者協議会
開催日	平成18年6月10日(土)～11日(日)
開催場所	東亜花卉園芸市場
事業費	823,284円
補助金額	120,000円
内訳市	120,000円
事業内容	花き品評会、花き装飾作品展、アレンジ教室、ガーデニング教室等

(2) 第21回米子地区花卉品評会における表彰

平成18年6月10日に東亜花卉園芸市場で開催された第21回米子地区花卉品評会において、優秀者に米子市長賞を授与し生産意欲の高揚を図った。

氏名	住所	品目
長谷川 武	米子市富益町	トルコハルウララ

10 畜産振興対策

(1) 家畜改良奨励事業

ア 西部畜産共進会(第9回)

家畜の改良と飼養の増大を図るため、西部畜産共進会に負担金を支出した。

期日	平成18年8月26日(土)
場所	鳥取県大山放牧場
負担金の額	47,300円
内訳市	47,300円
出品頭数	肉豚:1セット

イ 鳥取県畜産推進機構

畜産に関する生産の振興を図るため、鳥取県畜産推進機構に負担金を支出した。

負担金の額	55,500円
内訳市	55,500円

ウ 米子市優良種雄牛精液等導入事業

乳用牛の質の向上及び和牛の肉質改善並びに酪農経営の安定と発展に資するため、市内優良雌牛に優良精液等を受精させ、家畜改良することを目的とし、優良精液等購入費に対し助成した。

優良精液	乳用種:40本
	肉用種:119本
事業費	636,649円
補助金額	212,216円
内訳市	212,216円

エ 米子市優良雌子牛保留奨励事業

和牛繁殖経営の育成を図るため、優良雌子牛を保留するものに対して保留奨励金を交付した。

保留奨励牛 4頭
 補助金額 80,000円 (1頭当たり 20,000円)
 内訳 市 80,000円

(2) 米子市飼料作物作付推進事業

本市の畜産農家の飼料自給率を高めるため、飼料種子の購入費の1/3を助成した。

飼料作物 イタリアンライグラス： 671kg
 ライ麦、エン麦等： 118kg
 レンゲ： 12kg
 ソルゴー等： 150kg
 補助金額 188,240円
 内訳 市 188,240円

11 農業振興地域整備対策

米子市と淀江町の合併に伴い、農業振興地域整備計画の変更を行った。当該農業振興地域整備計画に基づき、農業の振興を図るべき地域における計画の保全と情勢の変化に対応した土地利用について指導を行った。

(1) 平成18年度農用地区域の面積

(単位：ha)

区 分	農 用 地 等						山 林 ・ 原 野	そ の 他	計
	田	畑	樹 園 地	放 採 牧 地 草	施 農 設 業 用	計			
農 業 振 興 地 域 の 現 況 (A)	2,356	1,527	214	1	19	4,117	2,708	2,440	9,265
農 業 振 興 地 域 内 の 用 途 区 分 (B)	1,953	798	93	1	19	2,864	12	189	3,065
B / A (%)	82.9	52.3	43.5	100.0	100.0	69.6	—	—	—

(2) 土地利用に関する措置状況

ア 農用地区域の変更

農用地区域からの除外 筆数：3件、面積：9,313.85㎡

農用地区域への編入 筆数：1件、面積：992㎡

イ 農用地の用途変更

農業用施設用地への変更 筆数：7件、面積：3,037㎡

12 担い手育成総合支援事業

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体を育成し、これらの経営体が農業生産の相当部分を担うような農業構造を確立するため、担い手育成総合支援協議会において基本構想の具体化に向けた活動、認定農業者等の育成と確保、及び支援を行った。

事業費 684,056円
 補助金額 684,000円
 内訳 県 342,000円
 市 342,000円

(1) 担い手育成総合支援協議会活動

- ア 協議会の開催 総会 1 回 幹事会 1 回
- イ 基本構想推進アクションプログラムの作成・実践

(2) 経営改善・能力向上支援活動

- ア 品目横断的経営対策説明会の開催
参加農業者数 18 人 (開催回数 2 回)
- イ パソコンによる複式簿記記帳研修会の開催
参加農業者数 延 75 人 (開催回数 22 回)

(3) 集落営農の組織化・法人化のための活動

- 地区座談会の開催
参加農業者数 延 110 人 (開催回数 9 回)

(4) 担い手交流のための活動

- 先進地視察
参加農業者数 8 人

13 農地流動化対策

- (1) 米子市が定めた基本構想を推進するため、深刻化する農業の担い手不足に対処するため、農業委員会をはじめ関係機関と連携して農地の利用集積及び指導を行った。

ア 農地流動化の実績

区分 事業名	賃 貸 借		使 用 貸 借		売 買	
	件 数	面 積	件 数	面 積	件 数	面 積
利用権設定等促進事業	235 件	56.8ha	64 件	21.0ha	4 件	1.0ha
農地保有合理化促進事業	30 件	10.7ha	—	—	1 件	0.1ha

イ 嘱託登記活動

農用地利用集積計画に基づき所有権の移転を受けた者の嘱託登記を 5 件行った。

(2) 担い手規模拡大促進事業

農業経営基盤強化促進法に基づく鳥取県農業経営基盤強化促進基本方針及び米子市の基本構想により、土地利用型農業を中心に農地の流動化をすすめ、効率的かつ安定的な農業経営体を育成することを目的に、農地の利用集積を行った認定農業者に対して、10 a 当り 8,000 円助成金を交付した。

交付対象面積 3, 234 a

交付対象者数 14 人

助成金交付額 2, 587, 200 円

内訳 市 2, 587, 200 円

14 米子市遊休農地解消推進事業

米子市遊休農地対策協議会において、遊休農地対策について検討するとともに、弓浜地区遊休農地の有効利用についての方策を検討・実施する弓浜6地区の遊休農地対策協議会に助成した。また、遊休農地を解消し、農地の保全と農業の持続性を図るため、新規に遊休農地を耕起・作付した農業者に対して経費を助成した。

事業費	312,000円
補助金額	312,000円
内訳 市	312,000円
解消実績	13,150㎡

15 農業後継者育成対策事業

(1) 米子市農村青年会議の育成

ア 研修事業として、会員のほ場、伯耆町共同堆肥センターの視察を行い、また、中国四国農村青少年クラブ組織強化研修会に参加した。

イ 鳥取県農村青年夏のつどい、冬のつどいに参加し、県内の青年農業者と交流を図った。

ウ 毎月定例会を開催し、営農についての情報交換や学習を行うとともに、レクリエーション活動を通じて会員相互の親睦を図った。

エ 消費者との交流を図るため、城山祭で会員が栽培した野菜、果物などの販売を行った。

補助金額	82,500円
内訳 市	82,500円

(2) 就農基盤整備事業

将来、効率的かつ安定的な農業経営の担い手となるのにふさわしい青年等の就農を促進し自立を支援するため、新規就農者の就農初期の経営基盤整備の負担軽減を図る。

事業費	3,651,019円
補助金額	1,825,510円
内訳 県	1,217,006円
市	608,504円
事業内容	トラクター、ネギ管理機、プラソイラ、動力噴霧機、軽トラの整備

16 農地賃借料助成事業

将来、効率的かつ安定的な農業経営の担い手となるのにふさわしい青年等の就農を促進するため、認定就農者（就農計画を作成し、県の認定を受けた新規就農者）の就農初期の農地賃借料を助成した。

事業費	253,650円
補助金額	253,650円
内訳 市	253,650円

17 彦名干拓営農関係

(1) 干拓農地の売渡

国営中海干拓事業彦名工区は、平成3年度に干拓造成事業が完了し、111.1haの農地が造成された。

平成4年度から増反農家に干拓農地を配分し、その後平成16年度に水源用地として未売農地を約4ha造成。現在107.1haの農地があり、120戸の農家が干拓地で営農に取り組み、主に葉たばこ、人参、白ねぎ、飼料作物、かんしょなどを栽培している。

干拓農地の売渡状況 増反農家：120戸
 増反面積：96.4ha
 売渡割合：90.0%

(2) 干拓地保水力向上対策事業

干拓地に堆肥を投入し、干拓地の保水力を向上させ、渇水時でも安定した農業生産ができるほ場づくりに対して支援を行った。

事業費 21,384,000円
 補助金額 17,749,365円
 内訳 県 15,082,462円
 市 2,666,903円

18 有害鳥獣捕獲実施事業

有害鳥獣捕獲実施事業について次のとおり実施した。

区 分	許可件数 (件)	捕獲数 (頭、羽)
イ ノ シ シ	2	80
ヌ ー ト リ ア	2	136
タ ヌ キ	1	2
カ ラ ス	2	223

19 野そ駆除対策事業

野そによる農作物の被害を未然に防止するため、市内の水田、畑を対象とした野そ駆除の実施に対し補助金を交付した。

対象面積 3,585,650円
 事業費 199,168円
 補助金額 49,786円
 内訳 市 49,786円

20 米子水鳥公園に生息する鳥類による農作物被害対策

「米子水鳥公園に生息する鳥類による農作物被害に対する補償に関する要綱」に基づき農作物が被害を受けた場合は補償することとしていたが、今年度の被害は発生しなかった。

21 市民農園

市民（非農家世帯）が自然にふれあうとともに、農業に対する理解を深めるため、市民農園の運営を行った。

場 所 夜見町、日原
 面 積 44a
 区画数 113区画（夜見農園33区画、日原農園80区画）

22 農業金融

(1) 農業近代化資金利子補給事業

農業近代化資金を借り受けた認定農業者に対し利子補給を行い、農業者の負担を軽減し、経営安定を図った。

融資機関名	件数	融資額	利子補給対象残額	利子補給率	市利子補給額
鳥取西部農業協同組合	2件	2,120,000円	893,000円	0.4～0.45%	3,874円
山陰合同銀行淀江支店	1件	5,000,000円	2,000,000円	0.35%	6,894円

(2) 農業経営基盤強化資金利子助成事業

農業経営基盤強化資金を借り受けた認定農業者に対し利子助成を行い、農業者の負担を軽減し、経営の安定を図った。

融資機関名	件数	融資額	利子助成対象残額	利子助成率 (実質利率)	市利子助成額
農林漁業金融公庫 松江支店	20件	145,940,000円	67,313,752円	年0.47～1.8% (0.45～2.0%)	468,261円

(3) 農業災害対策資金利子補助事業

平成12年鳥取県西部地震、平成15年低温・日照不足、平成16年台風18号等により著しい被害を受けた農業者が借り受ける農業災害対策資金について利子補助を行い、被害農業者の負担を軽減し、経営の安定を図った。

融資機関名	件数	融資額	利子補助対象残額	利子補助率	利子補助額	補助割合
鳥取西部農業協同組合	3件	5,758,000円	2,986,000円	0.467～3.25%	22,956円	県 1/2 市 1/2

(4) 家畜疾病経営維持資金利子補助事業

国内で高病原性鳥インフルエンザが発生したことにより著しい風評被害を受けた養鶏業者が借り受ける家畜疾病経営維持資金について利子補助を行い、被害養鶏業者の負担を軽減し、経営の安定を図った。

融資機関名	件数	融資額	利子補助対象残額	利子補助率	市利子補助額	市町按分割合
鳥取県信用農業協同組合連合会	1件	100,000千円	100,000千円	1.94/3%	296,454円	45.844%

(5) 果樹等経営安定資金利子補助事業

災害又は市場価格低落時の再生産資金を確保するために果樹等経営安定資金を借り受けた農業者に対して利子補助を行い、負担を軽減し、次年度に向けた農家の生産意欲を高揚させた。

融資機関名	件数	融資額	利子補助対象残額	利子補助率	市利子補助額
鳥取西部農業協同組合	7件	8,700,000円	5,546,000円	2.75/3～ 3.05/3%	53,982円